

発議案第5号

平成28年12月16日

市原市議会議長 斉藤直樹様

提出者	市原市議会議員	保坂好則	印
賛成者	市原市議会議員	鈴木友成	印
	同	菊地洋己	印
	同	塚本利政	印
	同	山本茂雄	印
	同	宮国克明	印

議案の提出について

下記の議案を別紙のとおり、会議規則第14条第1項の規定により提出します。

記

- 1 地方議会議員の厚生年金制度加入についての法整備を求める意見書について

地方議会議員の厚生年金制度加入についての法整備を求める意見書

我が国の将来にとって重要な政治課題である地方創生の実現に向け、地方議会の果たす役割はますます重要となっている。

地方議会議員は地方行政についての広範かつ専門的な知識が求められるとともに、住民代表として多様化する住民意思を把握するため、その職務は常勤化し、専業として活動する議員の割合が高くなっている。

このような状況の中、広く国民が立候補しやすい環境を整え、地方議会における多様な人材の確保を図るため、地方議会議員の厚生年金制度加入について早急に法整備されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

(理 由)

地方議会における多様な人材の確保を図るため。

(提出先)

内閣総理大臣 衆議院議長 参議院議長 内閣官房長官 総務大臣 財務大臣
厚生労働大臣